

THE HOMOEOPATHIC HERITAGE 8月号

特集 ホメオパシー療法における異なるメソッド インタビュー



Chhom 由井寅子学長

日本のホメオパシー探求 由井寅子博士へのインタビュー

由井寅子ホメオパシー博士は、日本におけるリーダー的なホメオパシー治療家である。彼女のホメオパシー治療と、ハーネマンの原理の研究は、国際的にも定評がある。ホメオパシーに関する著書、記事、翻訳も多数ある、Homoeopathic Heritage 編集長のデージー・カターマル博士とのインタビューの中で、彼女は、今日の業績を



ヘリテージ・デイズ編集長

達成し、現在のところまで至るまでの悪戦苦闘の体験談をシェアしてくれました。彼女は2013年10月18日から20日にかけて行われる日印ホメオパシーコンファレンス参加のため、インドを訪問する予定です。以下が彼女の役職・資格となります。

カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー(CHhom)学長、ロイヤル・アカデミー・オブ・ホメオパシー(RAH)学長、日本ホメオパシー医学協会(JPHMA)会長、日本ホメオパシー財団 理事長、英国ホメオパシー医学協会(HMA)名誉会員、英国認定ホメオパス連合(ARH)認定ホメオパス、日本ホメオパシー医学協会認定ホメオパス、英カレッジ・オブ・プラクティカル・ホメオパシー(CPH)名誉会員、パイオニア・ユニバーシティー・名誉ホメオパシー博士、インターナショナル・メディカル・ユニバシティー・ホメオパシー博士、農業生産法人 日本豊受自然農 代表

ED: ヘリテージ編集長 デイジー・カターマル博士

TY: 由井 寅子 会長

ED: 貴女のキャリア構築段階はどのようなものでしたか？現在の様に著名なホメオパスになられる前は、多くの苦闘に直面されたに違いありません。

その事について私達と共有して頂けますか？

TY: 母からいらん子と言われ、拒絶され続けた私の人生は、インナーチャイルドが多く、自己否定ばかりして生きてきた。自己否定したくなくなるために努力して、優秀になろうとした。仕事もバリバリでき、名もなしたが、自分の心に大きな穴が開いていた。それは、自分が自分を嫌いであるというインナーチャイルドがどっかりとあり、自分を責め続けていた。そして、自分を破壊するために、自らが潰瘍性大腸炎になり、ホメオパシーによって救われた。今までも、どうすればこの影響から自分を愛するかのインナーチャイルドの癒しはやっており、全ては、自分の中にあり、原因も結果も解決法もすべて自分の中にあるのだと思う。

ホメオパシーは私を救ってくれて、恩人であるし、一生をかけて、ハーネマンに、ホメオパシーに、尽くしたい。

ED: 貴女にとってホメオパシーにおける崇拜の対象はどなたですか？

TY: パラソーサス、ハーネマン、ボーニンハウゼン、バーネット、アイシーアガー

ED: ホメオパシーにおける異なる流派について貴女のお考えをお聞かせ下さい。

TY: ホメオパシーは、流派は関係なく体験の医学である。プロのホメオパスになるために、この「体験医学」に学ぶインドのように月～土で5年間学ぶべきである。

ホメオパス同士の亀裂や戦いの原因となるのは、クラシカルだの、プラクティカルだの、〇〇派だのという流派やメソッドにこだわることです。そうではなく自分自身体験し、最もよく治癒に導ける方法を

使えばいいということです。ホメオパシー内部でけんかすることによって、何よりもホメオパスの体力が失われ、ホメオパシーが衰退してしまう、ホメオパシーの信頼を失わせることにつながるということを入り込んで、どうすればみんなが手を取りあってやれるかを今一度皆で考えることが必要だと思います。

ED：通常のレメディーを使いながら、介入としてノゾーズを使われていますか？

TY：はい、私の体験には、ノゾーズは介入だけでなく、その人や家族の傾向に対して予防として使います。また、病的にもつかうことができます。

そのほかに(ノゾーズ以外に)、バイタルフォースを活性化してレメディーの効き目をよくするために、ハーネマンが『慢性病論』の中で述べているように、ソーラ（疥癬）に対するレメディーを補助的なレメディーとして、Sulph.（ソーファー：硫黄）を初めとする抗疥癬介入レメディーを使用しています。

ED：貴女は多くの複雑なケースを成功裏に治癒されてきました。読者に着想・刺激を与えるケースをご紹介しますか？

日本人は160年に予防接種を始めた国であり、2006年には世界で売られるべき量の80%のタミフルを日本人だけで消費したなど、医原病大国となっている日本人には、一粒与え、待つというケントの処方では歯はたちませんでした。

ハーネマンが『オーガノン第6版』や『慢性病論』（CK）で言っているようにリピートして、病気の大元である疥癬慢性マヤズムを制覇するために、複数の抗疥癬レメディー(主に鉱物のレメディー)を液体フォームなどでリピートする必要があります。

そして、慢性病では、必ずといっていいほど、臓器がやられていますので、レメディーとともに臓器サポートも出して、臓器の機能を上げ、排泄を高めます。

そして、第二次世界大戦で日本人が受けた心の傷、自責の念は、ケーステイク中に、インナーチャイルド癒しをして、心も体もよくしていきます。

罪悪感や医原病の進んでいる日本人に合うメソッドを作り続け、このメソッドを日本にちなんで、ZENメソッドといいます。

ケース 女性 52歳

主訴：再発性乳がん

成人T細胞白血病ウイルスキャリア

左胸上部に1cmのしこりを持ち、5cm直径に広がった。

時々熱があり、左側と鼻の下に赤く、治りにくい、腫れた潰瘍ができる。

タイムライン

0歳 自宅出産。安産。母乳

3歳 気管支喘息

右足甲に火傷

傷からの細菌で炎症が起こる

左腿に膿が溜まり腫れ、メスで切った

6-7歳 溺れかかる。自分は死ぬと思った。

26歳 妊娠

27歳 長女出産（子宮収縮剤使用）

交通事故（スリップ）。自分は死ぬと思った。

30歳 次女出産

T細胞白血病ウイルスキャリアと診断される

32歳 三女出産

35歳 夫と不仲。不眠。働き過ぎで消耗

- 40歳 交通事故で右側腰を強く打つ。自分は死ぬと思った。2カ月入院。
- 42歳 左乳がんの為の手術
6か月間、内服ホルモン剤
1週間、余り強くない抗ガン静注薬剤
- 44歳 弟が白血病で亡くなる
- 47歳 4月から7月まで働き過ぎ
- 48歳 乳がん再発

家系の病歴

母 = 白内障 父親 = 胆管ガンで死亡
 妹 = 子宮ガン、兄 = 精神障害
 弟 = T細胞白血病で死亡
 祖母 = 胃がん、祖父 = 脳出血

2009年12月11日 相談会1回目

左腕を上げると痛い。浮腫がある。
 9年前に乳がんの手術をした。
 3年前から浮腫があつて相当痛い薬を摂らず我慢した。
 1週間前からすごく痛くなり、頭がボーっとし気絶しそうになって、ロキソニンを摂った。
 夕方から痛み出し、夜中の2時3時がピークになる。
 乳がんの手術で左胸を全摘。脇のリンパも取った。
 痛みは陣痛様の痛み。
 首筋のリンパのしこりも大きくなって痛い。
 自分の体は自分で治せると思っているが、くじけそう。
 鎖骨のしこりは固くて丸い感じ。
 酸っぱい飲み物が好き。
 乳腺にはならなかったが、母乳を絞った時に乳房が痛かった覚えがある。
 第2子出産後に、母乳が出るのを注射で止められた。

TBR 結果

- 1:1693 真夜中（午前0時）より後に
- 2:1174 硬結（硬さ、結節）
- 3:921 内に向かって
- 4:226 首の腺（および顎下腺：リンパ節および唾液腺）
- 5:1188 縫われるような（突き刺すような、ちくちくする）痛み
- 6:259 腕 - 上の（上腕）
- 7:1274 関節の運動が、困難である

Order	Remedy	Appearance No.	Total score	1	2	3	4	5	6	7
1	Kali-c.	7	19	4	2	3	3	2	2	3
2	Cocc.	7	15	1	1	1	2	3	4	3
3	Calc.	7	14	3	2	1	3	3	1	1
4	Bell.	6	20		4	2	4	4	3	3
5	Rhus.	6	16	4	2		4	2	1	3
6	Merc.	6	16	3	2		4	4	1	2
7	Ign.	6	15	3	1		3	3	3	2
8	Puls.	6	15	1	3		2	4	2	3
9	Graph.	6	14	2	3		3	2	1	3
10	Carb-a.	6	14	2	3		3	2	1	3

< 処方 >

随時 1: ØMill. J + Zinc-m.12C + Sal-ac.6C + Buff-D (Japanese aspirin)30C +Stann.6C
(For lung problems)

随時 2: **Kali-c.6C + Kali-c.200C Anti-psoric (抗疥癬) , Anti-syphilitic (抗梅毒)**

朝 1: Con.30C +Carb-v.30C 8 days

朝 2: Scir. 200C 8 days (For scirrhus cancer スキルス癌に)

*Mill. speeds up healing of surgical cut.

< クライアントコメント 2012年4月30日 >

Kali-c を摂ったら直ぐに、微熱が3カ月続き、子供時代の喘息が戻ってきた。

血液の混ざった痰を伴う咳が続いた。

子宮から鮮血の出血もあった。

好転反応の時はものすごい咳が出た。寝ても座っても痙攣する感じだったので、一晩中立っていた。

痰も毎晩ゴミ箱がティッシュでいっぱいになるぐらい出た。血の塊や鮮血も出た。

自分が生きてるか死んでるか分からない様な感じで、立ちあがるのもやっとの状態だった。

このような衰弱が3カ月続き、階段を上がる事ができなかった。

私のクラスメイトは、私が死ぬと思ひ心配していた。

そして、大きな皮殻質の発疹が背中じゅうにでき、これは、BCG を何度も打たれた時にできたものを思い出させた。その後、3年間あった再発性の癌が、5ヶ月で消え去った。

5カ月ぶりに、CHhom へ行った。由井学長をはじめ全てのクラスメイトが、私は死んだものと思っていたので、私をみて驚いた。

< 由井博士コメント >

この方には次に Nit-ac. と Med. を出した。

Kali-c. 炭酸カリウム CK 序文の記述

“潰瘍性の結核患者がこの抗疥癬レメディアーなしに健康を回復するのは稀である。”

“Kali の後には硝酸(Nitricum acidum)がホメオパシー的に示唆されることが多い。”

抗疥癬(Psor.)+抗梅毒(Syph.)+抗結核(Tub.) →抗淋病(Syco.)+抗梅毒(Syph.)+抗結核(Tub.)

Kali-c.

= 抗梅毒 (50%) + 抗淋病 (40%) + 抗疥癬 (10%)

= 結核傾向 & 硬い癌

↓

Nit-ac.

= 抗淋病 (50%) + 抗梅毒 (40%) + 抗疥癬 (10%)

= 柔らかい癌

彼女はもはや癌ではない。

結論

1. 未解決な心、トラウマが多い
2. 事故怪我が多い
3. 家族のガン家系
4. Kali-c.がこの人の抗疥癬だった。ガンでもソーラを出せば、5カ月とこんなに早く治る
5. 痰や分泌物をいっぱい排泄してよくなった

ED : ポストグラデュエイトコースは、学生がより良いホメオパスになる助けとなるという点についてどうお考えですか？

TY: 日本ホメオパシー医学協会 (JPHMA) でも、カレッジ・オブ・ホリスティック・ホメオパシー (CHhom) でもポストグラデュエイトコースやC.P.D.コースは必要であると考えており、卒業してから今までのように、継続した学びをおこなっていくことができるように、その都度、卒業生のために強

化学習をしています。

ED: ホメオパシーにおいてどの分野が未だ開拓されていないとお考えですか？

TY: 自国においてはまだ国の認定制度が決定されていない。

他国ではホメオパス同志、もっと助け合いサポートしあうこと、また、これは全体的に言えることですが、自分のメソッドを正しいとして他の人を否定することは、ホメオパシーの発展に、あってはならないと思います。

ED: 学生達は在学期間中どの書籍を読むべきですか？ホメオパシーにより良い方法で奉仕する為、貴女が最も好まれる 10 冊の本をリストして下さい。

TY:

1. Organon der Heilkunst 6. Auflage 『医術のオルガノン第6版』 : ハーネマン
2. Die Chronischen Krankheiten 『慢性病論 (CK)』 : ハーネマン
3. The Bönninghausen Repertory 『ボーンハウゼンレパトリー(TBR)』 : ボーンハウゼン
4. Lesser Writings of Samuel Hahneman (HLW) 『小論集 (レサーライティング)』 : ハーネマン
5. Brief Directions for Forming a Complete Image of a Disease for Sake of Homoeopathic Treatment (BLW) : ボーンハウゼン
6. Fragmenta de viribus medicamentorum positivis 『経験の医学フラグメンタ』 : ハーネマン
7. Reine Arzneimittellehre 『純粹マテリアメディカ』 (RA) : ハーネマン
8. Die Chronischen Krankheiten Materia Medica 『慢性病論マテリアメディカ』 (CKMM) : ハーネマン
9. Treatise on Homeopathic Medicine (this is “the bible” for studying Hahneman) ホメオパシー医療に関する論文 (ハーネマン研究のための必読書) : ハーネマン
10. インナーチャイルド関連の書籍

ED: ホメオパシーを信じない人々に確信を持たせる最善の方法は何ですか？

TY: 治癒したケースの DVD や生ケーステイクを聴衆に見せること。人々の前でケースをしたい人を選び、生ケースとして、レメディィーをとってどうなったかを言ってもらうこと。

ED: 貴女の将来の願望とゴールは何ですか？

TY: リトリートメントセンターの開設すること。

ホメオパシーの相談を受けていると、多くの方々が、罪悪感や自己卑下を手放せず、自分を責めている現状に直面します。そういった心の問題を解決するために、大きな声で泣けたり、笑ったり、怒ったり、暴れたりすることができる施設を作りたいと思っています。

また、リハビリとして農薬化学肥料を使わない自然農園で、働くこともできる施設です。

そして、ホメオパシーや他のフラワーエッセンスやマッサージなど他の治療もうけることができる施設を作りたいと思っています。

ED: ホメオパシー学習において、セミナー、コンGRESS、討論の役割は何ですか？

TY: セミナーは一般人に向けて。

kongressはホメオパシーをよく知っているひとやプロフェッショナルの方の治癒に導いた様々な症例ケースをシェアするためのもの。

討論はお互いの理論を紹介するための役割であると思います。

ED: ジャーナルの役割について貴女の見解をお聞かせ下さい。

TY: ホメオパスたちは、同胞のケースを見せることで、触発される。また、ホメオパスの活動や、協会からのお知らせと注意すべき事項を会員に伝える役割がある。海外のホメオパスたちのケースを見せることもジャーナルの役割と言える。

ED: 貴女が、ホメオパシーで最も感動的な成功をもたらした疾患は何であったか、私達に共有して頂けますか？

TY: 発達障害の子どもたち 168 名の 91% の治癒率（大きく改善を含む）で改善がみられた

ED: 駆け出しのホメオパス達へアドバイスを下さい。

TY: ホメオパシーは体験の医学であるので、体験をし、実証をすることである。

RAPID FIRE QUESTIONS

一言インタビュー

● ホメオパシー療法家のキットに必ずなければならないレメディーは何ですか？

ハーネマンやハーマンの弟子によってきっちりとプルービングされた『慢性病論』（CK）や『純粹マテリアメディカ』（RA）に記載されているレメディー115種とノゾーズレメディー、現代の医原病、環境病、食原病に対するレメディー。

● クライアントに対応する時、初心者が犯しやすい間違いは？

クライアントを等身大で見ず、自分の描いたレメディー像に合わせようとする事。

● ホメオパスのキャリアにおいて貴女が犯した最も大きな間違いは？

一つのレメディーで難病に対処しようとしたことで、病院に行かれ、お亡くなりになられたこと。

● 貴女の最大の功績は？

発達障害の子どもたち 168 名の 91% の治癒率（大きく改善を含む）で改善がみられた。

● ホメオパスが持たねばならない一つの美德は？

事実をみること。忍耐を持つこと。

● 貴女が嫌うホメオパスが持っている一つの悪徳は？

自分の方針ばかりを主張し、人が言っていることを認めない。まして、その主張はドクマであり、何の説得性もない、もっとしっかりとハーネマンのオーガン、慢性病論を読み、理解すること。

● ホメオパシーを一言で表すとどんな言葉になりますか？

同種に法則は、自然の法則に基づく不変の法則であり、ゆえに治癒が起こる。

● 貴女はどんな事に時間を費やすのが好きですか？

農業や菜園をして、花々、野菜を自給自足して作ること。

● 貴女がホメオパスでなかったら、何になっていたと思われませんか？

農民！

● 貴女の国の健康状態は。。。 (この文章に続けてお答えください)。

……憂慮します。メディアや教育のプロパガンダが日本人にいきわたり病気をこわがり、現代医学が好きで、検査が好き、自分の治癒力を信じられない。

病気を恐れ、より深い病気になることも知らず、薬や予防接種をする。本来の治癒は自らの治癒力が触発されなければ何もよくなっていかない。